WEEKLY　REPORT
# 郡上八幡ロータリークラブ
国際ロータリー第 2630 地区
東海北陸道グループ

例会日：毎週木曜日　12 時 30 分
例会場：岐阜県郡上市八幡町小野 67（八幡建設２F）
TEL(0575)67―0314　FAX(0575)67－0005
E-mail:rc-8man@abeam.ocn.ne.jp
URL:http://gujohachiman-rc.com/

会　　長　：三原慎也
副 会 長　：野田三津雄
幹　　事　：西村　肇
公共イメージ　：松森　薫
会報担当者　：田中義久

2023 年度国際ロータリー会長：ゴードン R. マッキナリー（ｻｳｽ･ｸｲｰﾝｽﾞ ﾌｪﾘｰ ﾛｰﾀﾘｰｸﾗﾌﾞ･ｽｺｯﾄﾗﾝﾄﾞ）
2023 年度国際ロータリーテーマ：CREATE HOPE in the WORLD（世界に希望を生み出そう）

**＜本日のプログラム＞**
**第 2849 回　令和 5 年 12 月 7 日　第 1 木曜日**
**年次総会**

**＜次回の予定＞**
**第 2850 回　令和 5 年 12 月 14 日　第 2 木曜日**
**会員卓話　　森下　光会員**
**山下友幸会員**

---

## ＜前回の記録＞
**第 2848 回　令和 5 年 11 月 30 日　木曜日**
**補助金事業打合せ**

**司会進行**　長尾信幸 SAA

**点鐘**　三原慎也会長

**ソング**　郡上八幡ロータリーの歌

**出席報告**　森下　光出席担当責任者

| 会員数 | 出席 | 補正 | 出席合計 | 出席率 |
|---|---|---|---|---|
| 37 名 | 26 名 | 6 名 | 32 名 | 86.5% |

**ニコＢＯＸ**　國田大雄ニコ BOX 担当責任者
・地区大会に参加の皆さん、ご苦労様でした。本日のプログラムは補助金打合せとなっております。
三原慎也
・地区大会お疲れ様でした。　西村　肇
・先日の地区大会ご出席ありがとうございました。
渡邉　剛
・補助金打合せ宜しくお願いします。
平岩あゆみ・廣瀬泰輔・岩可児一彦・河合　修
國田大雄・前田伊三夫・松本英樹・水上成樹
森下　光・村井裕孝・長尾信幸・西川　昇
信田清久・大川達也・酒井智義・坂本　仁
霜野賢一・竹内巧治・田中義久・和田英人
山下友幸

**幹事報告**　西村　肇幹事
・ガバナー事務所より地区大会忘れ物・探し物のご連絡
・地区事務所よりクラブ研修リーダーセミナーのご案内
・地区事務所より 10 月クラブ増強状況報告書
・中濃駅伝競走大会事務局より協賛金のお願い
・美濃、美濃加茂　各 RC より例会変更・休会のお知らせ

**委員会報告**
可児一彦親睦委員長
・忘年例会について

**会長の時間**　三原慎也会長

皆さん、こんにちは。先日の 11 月 17 日、18 日に、2630 地区の地区大会がありました。17 日は、私と渡邉ガバナー補佐と奥様の 3 人で出席させて頂きました。ユン・ヨンホ RI 会長代理の基調講演と歓迎会に出させて頂きました。今年は、韓国とタイ、2 つの国からお客様が来てみえて、国際色豊かな歓迎会でした。2 日目の 18 日は多治見で大会がありました。大会に参加して頂いた皆様、ご苦労様でした。ありがとうございました。今後も地区大会を経験して頂いて、ロータリーについて色々と学んで頂きたいと思います。2 日目の基調講演が、100 歳を超えた裏千家の 15 代、前家元の千玄室さんでした。100 歳とは思えない声の張りで、非常に感激いたしました。この方は、特攻隊に入ったというお話も出てきましたが、私の父も鹿児島の方で、海軍の人間魚雷の関係の部署に行っていたということを昔聞いた覚えがありまして、大変な時代だったんだなと思いながらお話を聞いておりました。うちのクラブ

にも 105 歳になる名誉会員がみえますが、1 世紀を超える方は凄いなと感じました。

　それから、本日はちまん図書館で、ロータリー文庫の贈呈式を行ってまいりました。西村幹事、酒井委員長と行ってきました。今年は、大勢で読むことができる大きな絵本がありまして、こういった本は、なかなか郡上市の予算では買えない本だということで喜んでおられました。ロータリー文庫は、昭和 63 年からずっと続いている事業なので、これからも継続していけたらと思います。

**補助金事業打合せ**

**・三原慎也会長**

　今年度は、補助金事業の打合せをプログラムに組ませて頂いておりました。今、地区の方ではグローバル補助金と地区補助金という、二つの補助金があります。グローバル補助金は世界の方のクラブと一緒になって行う必要があり、地区補助金は自クラブ単体でできる事業です。補助金事業は、企画して実施する、ということになると、7 月に新年度が始まってから企画して 12 月の締め切りまでに書類を揃えて提出するということはなかなか難しく、今年度補助金事業を実施するということは断念させて頂きました。補助金のセミナーにも何回か行かせて頂きましたが、さすがに短期間でできることではないし、会員全員の協力が必要です。皆さんの意見をお聞きしながら、次年度へ向けて、補助金事業実施のためのプログラムを整える必要があると思いますので、何かご意見をお願いします。

・ロータリー文庫のように、これまでにやっている事業に補助金を活用する

・補助金事業のための実行委員会を作る